

令和 6 年度 11月号  
学校だより



横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

- ☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆
- い ○いきいきとした心と体をつくる子(体)
  - ま ○学びをいかそうとする子(知)
  - じ ○自分とみんなを大切にする子(徳)
  - ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子(公)
  - く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子(開)



今宿小学校  
WEB ページ

## 生まれ変わる

副校長 飯島 明良

秋らしく爽やかな青空が広がるようになりました。10月に入っても暑い日が続いていましたが、中庭の金木犀の花が咲いたり、街路樹の葉が色づき始めたり、小さな秋はたくさん見つけることができるようになりました。

校舎建て替えに向けての工事が夏から始まり、まずは新しい校舎に水道管やガス管をつなぎやすくするための「給排水設備改修工事」が行われました。この工事が終わってから次の工事が始まるまでのわずかな期間ではありましたが、校庭が元通りに使える日がありました。「ふれスポ」に向けて一生懸命練習する姿、ハッピータイムや昼休みに元気いっぱい遊ぶ姿、広々とした校庭で思いきり体を動かす子どもたちを見て感慨深くなりました。在校生はもちろん、たくさんの卒業生にとっても思い出いっぱいの校庭が使えなくなるのはさみしいですが、その校庭に生まれ変わって建てられる新校舎を楽しみにしたいと思います。

さて、10月26日(土)に行われました「ふれあいスポーツフェスティバル(ふれスポ)」には、たくさんのご協力やご声援をいただき、ありがとうございました。以前にもお伝えしました通り、今年度からの校舎建て替え工事に伴い、従来の運動会の開催ができません。そのため、運動会は、子どもたちが話し合い、「つくっていく」活動を目指し、今宿小学校の軸でもあるふれあい班を生かした取組となる「ふれスポ」に生まれ変わりました。

ふれスポの目標の一つに「異学年活動を通して、お互いの良さを認め合い、助け合おうとする態度を養う」というものがあります。1組グループ、2組グループ、3・4組グループに分かれて行われた演技はもちろん、整列するときや演技に向かうまでのかわりや、そのかわりの中で子どもたちが見せる笑顔からも、その目標に向かって取り組んできた成果が表れていたことと思います。

演技は、どのグループも1・6年ペア、2・4年ペア、3・5年ペアでの場面がありました。演技を作るときには下学年も踊れるように、演技を教えるときには下学年が分かりやすいように、練習のときには声をかけて下学年が安心できるように、考えて動いている上級生の姿がありました。ふれあい班での練習の時間以外でも、各クラスで練習したり、休み時間や放課後も練習したりして、当日のすてきな演技が出来上がりました。このような活動を通して、子どもたちはお互いの良さを認め合ったり、助け合ったりすることができたのではないかと思います。

「ふれスポ」に生まれ変わったばかりではありますが、今年度の活動を生かして、来年度もさらによりよいものとなるように支援してまいります。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

